

このページでは「いっしょに！OSAKINI プロジェクト」と題して 2021 年 4 月に設立された大崎町 SDGs 推進協議会（参画団体：大崎町、鹿児島相互信用金庫、株式会社そらのまち、株式会社南日本放送、有限会社そおりサイクルセンター、合作株式会社）の活動をご紹介します。

いっしょに

OSAKINI
PROJECT

VOL. 61

大保 拓弥

（おおぼ たくみ）

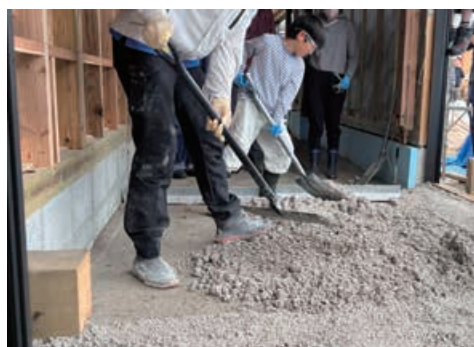
事務局

ディレクター

暑い日が続きますね、みなさん体調に気をつけてお過ごしください。先月開催した、書籍『捨てられないものたち』の出版記念イベントにご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。当日は本の制作背景をご紹介しますとともに、皆さまの「捨てられないもの」にまつわる思い出や物語を聞かせていただきました。書籍の購入を希望される方は、大崎町 SDGs 推進協議会までお気軽にお問い合わせください。



「地球に優しいコンクリート」で作る 土間づくりワークショップ



今回は 5 月 23 日（土）に大崎町上町の改修現場で開催された「土間づくりワークショップ」の様子をお届けします。今回の土間づくりでは、通常のセメントの代わりに、廃材を活用した「環境コンクリート」を使用しました。廃プラスチック等から生まれた新骨材「レビア」や廃棄される陶器くずなどを配合した、コンクリートです。当日は大崎町 SDGs 推進協議会主催のもと、プロジェクト

の関係者である大崎町役場、株式会社 LIXIL、鹿児島大学、久徳建設株式会社のほか、地域の方々など 50 名以上が参加しました。

参加者自ら材料を混ぜ合わせ、全身を使って踏み固めや叩き締め挑戦。

コンクリートが固まる前には、持ち寄ったビー玉やシーグラスを埋め込み、ワイワイ楽しみながら、大崎町の新しい拠点を一緒につくる機会となりました。

住宅改修における資源循環実証調査事業とは？

2024 年 6 月に鹿児島県大崎町、大崎町 SDGs 推進協議会、鹿児島大学、および株式会社 LIXIL で、「資源循環実証調査事業」に関する協定締結式を開催しました。プロジェクトでは、空き家を改修し、不動産として有効活用できるようにしたり、解体が必要な空き家の廃材を再利用することで、資源の貯蔵庫として活用することを目指しています。



公式 Instagram アカウント

OSAKINI project ▶▶

「OSAKINI プロジェクト」に関わる様々な情報や楽しいイベントをお知らせします！ぜひ登録ください。



お問い合わせ先

一般社団法人大崎町 SDGs 推進協議会

☎ 099-478-1487